

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

第3回目 7月25日 9:40 ~ 10:50

康保会乳児保育所

1. 活動のテーマ

テーマ

・水を使って光遊びをしてみよう。

テーマの設定理由

懐中電灯での光遊びの経験から、自然光を使っての光遊びではこういった興味関心を示すのかと考えるため。

2. 活動スケジュール

・水遊びの際に、センサーボトルを使用し、光に当てて水の反射や中のビーズの動きを楽しむ。透明のカラーポリの上に水を乗せ、下から水の揺れる様子を観察したり、触って遊ぶ。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

センサーボトル(中に色水、ベビーオイル、洗濯糊、ビーズ、ホログラム)
ジップロック(中に色水、洗濯糊、ビーズ、ホログラム)
透明のカラーポリ

4. 探求活動の実践

活動の内容

戸外にて通常の水遊びの一環として光遊びを行う。
保育者がセンサーボトルとジップロックを太陽にかざし、光が反射して見える様子を見せる。
子どもたちに持ってもらい、自由に観察をして遊ぶ。
透明のカラーポリに水を乗せ、下から水の動きを観察する。

活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者とのかかわり

- ・センサーボトルを渡すと、保育者の真似をして光に当て、きらきらと揺れる様子をよく見ていた。「きらきら」「きれい」と言いながら楽しむ姿があった。
- ・透明のカラーポリの下から水が反射しながら揺れる様子を眺めたり、触って感触を楽しんでいた。下から触ることで水がこぼれることも楽しみ方の一つとして喜ぶ姿があった。
- ・ジップロックは感触を楽しんでおり、触って遊んでいた。

活動中の様子



5. 振り返り

振り返りによって得た保育士の気づき

- ・ジップロックを用意した際、接着剤で止めてテープで補強したが中の水が少しずつ漏れてしまっていた。二重にするなどして水が漏れないようにする。
- ・センサーボトルを光に当てて見ている中で、ボトルに海の生き物のパーツが入っていることに子どもたち自身が気づき、「さかな」と言って楽しんでいた。
- ・室内遊びの際にセンサーボトルを使用したが、振って遊んで終わり、ということが多かった。今回の水遊びでは、光に照らし、中の水やホログラムの反射やビーズの動きをじっくり見て楽しんでいた。
- ・今回の対象児1歳児クラス21名。月齢差もあってか、興味を示す子もいれば関心のない子もいた。2歳児クラスでも活動に取り入れ、こういった反応を示し発見をするのかを知りたい。